

令和5年度事業計画概要

～ 共同生活援助 はまなす寮 定員46名 ～

1. 事業方針

利用者様が地域において共同で自立した日常生活、又、社会生活を営む事が出来るよう支援を行います。利用者様の人権を尊重し、一人ひとりの方が有意義に、くわえて主体的に過ごして行けるよう支援を展開いたします。

2. 今年度の重点目標

- (1) 感染症の予防対策を引き続き徹底する。
- (1) 職員行動規範及び規定を日常の利用者様支援の基本とする。
- (2) 生活の質の向上。
- (3) 日常生活における利用者様の記録の充実。
- (4) 非常緊急時体制の確立。
- (5) 家族との連携。
- (6) 環境整備。

3. 利用者様・職員の状況（人数等）

利用者様定員46名、現利用入居者様は36名。本年度より寿都町のみんなの家を入居人数の減少と経費削減のため閉鎖をいたします。グループホームは、7棟から、6棟となります。

職員数14名 準管理者1名、サービス管理責任者・世話人兼務1名、生活支援員5名、世話人7名で運営いたします。

4. 設備等の更新、修繕等予定

第三はまなす寮の食卓テーブル入替、はまなす寮の空き部屋のリホームなどを予定しております。その他、急な電化製品の故障、内外装の破損などへも迅速に対応いたします。

5. その他

利用者様の権利擁護意識を確立し、その取り組みに努めます。特に虐待問題に対して職員に問題意識を持って日々、対処してもらいます。

新型コロナの感染症も収まりつつあることから、状況を見極め地域貢献活動への参加、出来ていなかった、旅行、買い物などの行事も実施していきます。